

9 E 0 2 - P 1 3 A 形 圧力変換器

取扱説明書

当社の荷重変換器を御買い上げ頂きまして、誠に有り難うございます。ご使用前に必ず本書を御熟読頂き正しく御活用頂くよう御願ひ申し上げます。

●ケーブルの接続方法

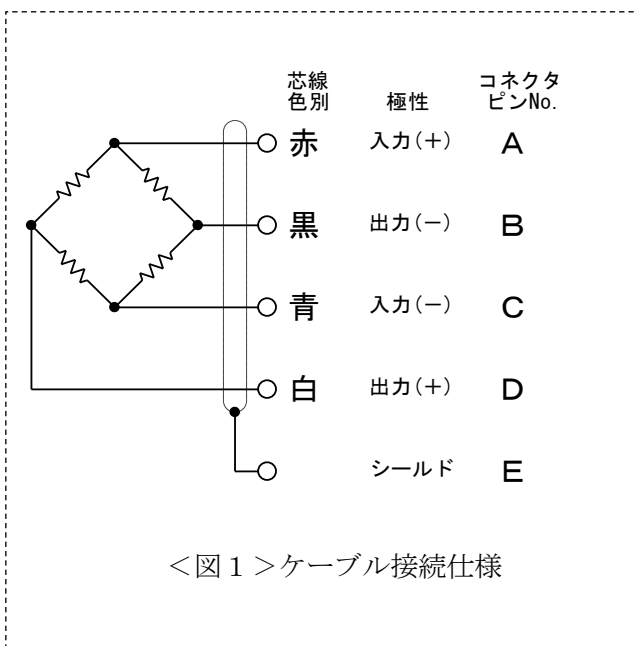
本器のケーブル接続仕様を<図1>に示します。

接続を間違えますと初期平衡度が取れなかったり圧力を負荷した場合の出力電圧に誤差を生じますので御注意下さい。

●印加電圧

許容印加電圧 (AC/DC)	15V
推奨印加電圧 (AC/DC)	10V

<表1>



<図1>ケーブル接続仕様

●取付方法

本器を取り付ける側は<図2>を参考(※1)にして穴加工を行って下さい。

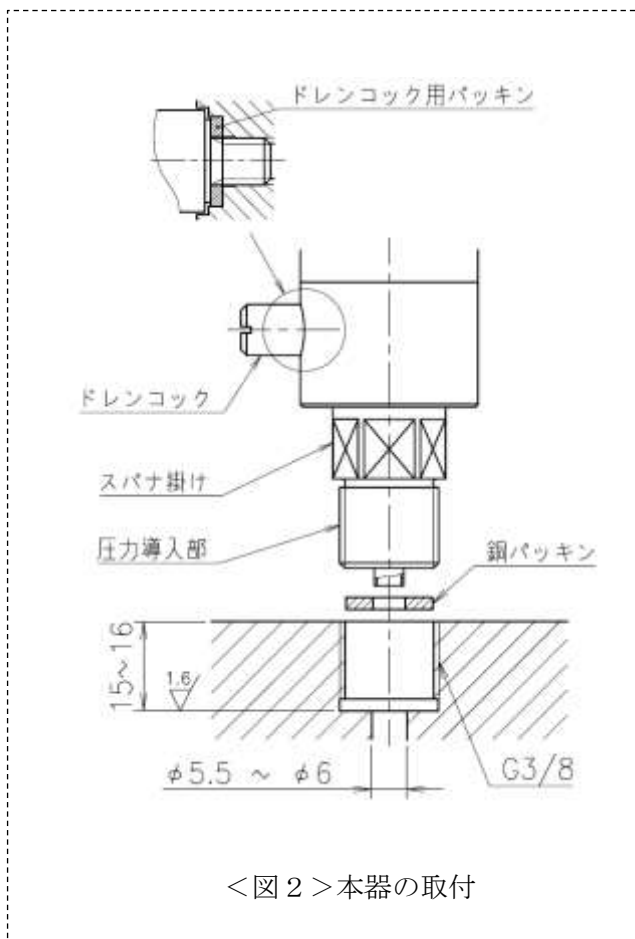
被測定流体の漏れを防ぐため、附属品の銅パッキンを使用して下さい。

簡易な方法として、圧力導入部ネジにパイプシール用テープ等(※1)を巻いてシールする事も可能です。

本器の圧力導入部ネジの締め付けトルクは<表2>を参照して取り付けて下さい。

許容トルク	60 N・m
推奨トルク	30 N・m

<表2>締め付けトルク



<図2>本器の取付

●取付上の注意

本器は圧力導入形構造を採用していますので、受感部の内部に空気が残っていると測定誤差が生じる原因となりますので、予め空気抜きのために被測定流体を内部に導入しておく必要があります。

空気抜きはドレンコックを外した状態で被測定流体側の圧力を徐々に上げて行き、ドレンコックのネジ穴から空気と被測定流体が出てくるのを確認します。

その際、圧力が高いと被測定流体が噴き出し非常に危険ですので、最初は出来るだけ低い圧力で操作して下さい。

内部の空気が完全に抜けるまで数回この作業を繰り返します。

空気抜きが完了したらドレンコックを締め付け（※2）ますが、締め付けが不完全ですと圧力もれが生じ、場合によってはドレンコックが外れて吹き飛ぶ事があり非常に危険ですので注意して下さい。

※1. 治具取付方法など、詳しい説明が必要な方は弊社営業所まで御連絡下さい。

※2. ドレンコックの推奨締め付けトルクは $1 \text{ N} \cdot \text{m}$ です。

●使用環境と使用上の注意

1. 本器は防水構造ではありません。圧力導入部を除く本体・ケーブル／コネクタ部に湿気・水または油脂等が付着しないようにして下さい。
2. 本器の材質は圧力導入部／受感部共「SUS 材」ですが、腐食性液体は使用しないで下さい。受感部は外部から見えません。
3. ケーブルを強く引っ張ったり、曲げたりしますと、断線するおそれがありますので注意して下さい。また、ケーブルが動く場合は固定をして下さい。
4. 温度補償範囲は

$-10 \sim 60 \text{ }^{\circ}\text{C}$ です。

●保守について

1. 本器を保管する場合は、本器の内部に圧力媒体が残っていないようにして下さい。
2. 本器の品質を維持されるために、年に一回の定期点検・校正（共に有償）を御受けられる事を御奨めします。

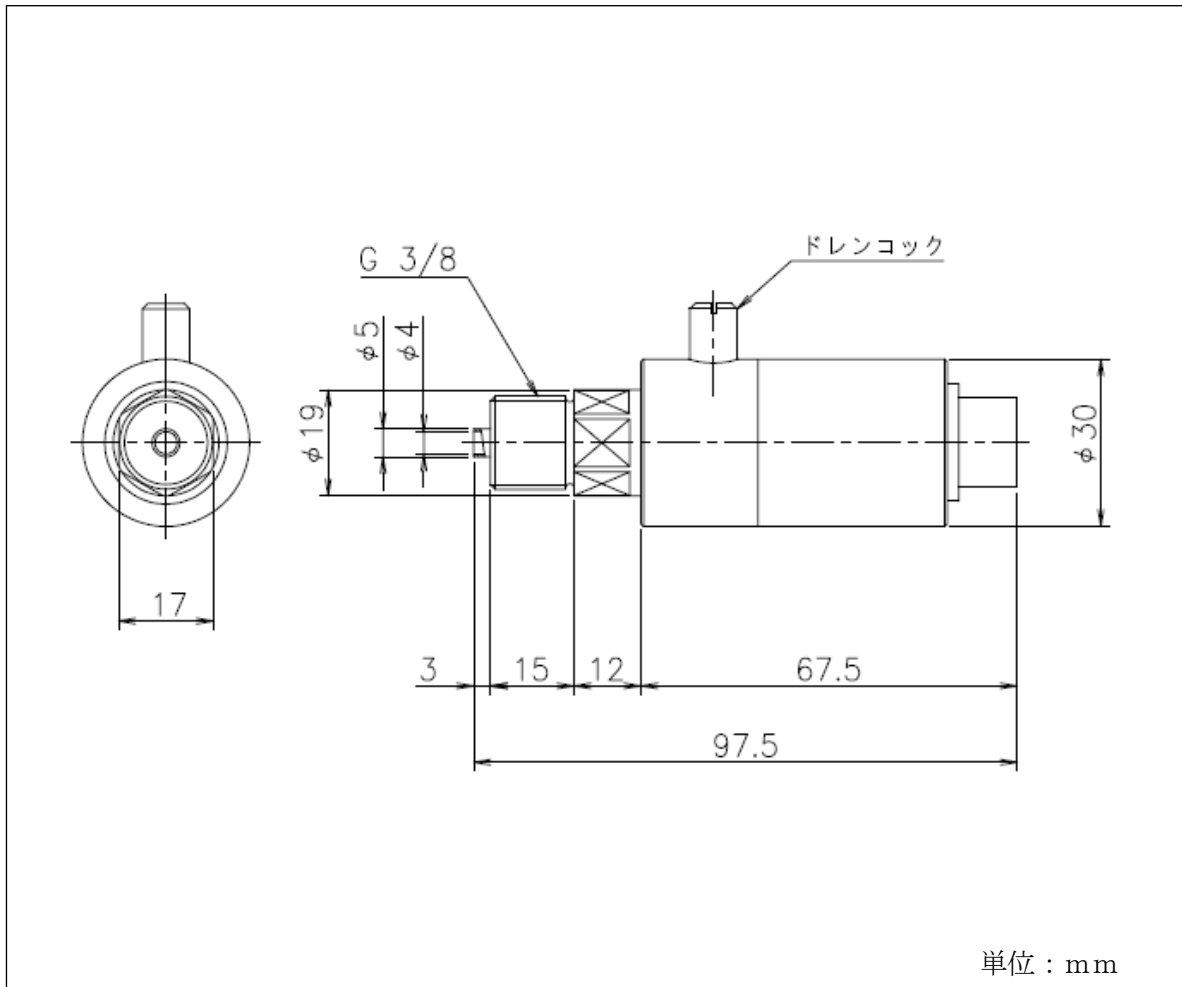
●保証について

本器は御買い上げ後、一年間の品質保証を行っています。正規の御使用(保証期間中)におきまして万一故障・欠陥等が発生しました場合は無償にて修理を致します。その場合には弊社営業所または御購入頂きました販売店まで御連絡を頂き、故障状況を御説明頂いた上で現品を御送付して下さい。

但し、お客様での誤使用・分解改造等の正規の御使用以外での場合は原則的に有償とさせていただきます。

また、許容範囲以外の圧力や電圧がかかり本来の機能が復元しない場合は修理不能の場合もございますので予め御承知おき下さい。

●寸法図



仕様

TYPE	9 E 0 2 - P 1 3 A形圧力変換器
定格容量	200, 500 kPa
許容過負荷	150 % (定格容量に対し)
限界過負荷	200 % (定格容量に対し)
定格出力	0.5 mV/V ± 1 % (200 kPa) 0.75 mV/V ± 1 % (500 kPa)
直線性	0.2 %R. O.
ヒステリシス	0.2 %R. O.
繰返し性	0.1 %R. O.
許容印加電圧	15 V , 推奨 10 V
入力抵抗	400 Ω
出力抵抗	350 Ω
温度補償範囲	-10 ~ 60 °C
許容温度範囲	-20 ~ 80 °C
零点の温度特性	0.02 %R. O. /°C
出力の温度特性	0.02 % /°C
先端コネクタ	PRC03-21A10-7F
その他	附属品 ① ケーブル L-A-5 (1本、両端のコネクタは PRC03-12A10-7M) ② 銅パッキン (1個) ③ ドレンコック用パッキン (2個)

- (1) 本書の内容の全部または、一部を無断で転載することは固くお断り致します。
 (2) 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

AND 株式会社 **イー・アンド・デイ**

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14
 (ダイハツ・ニッセイ池袋ビル 5F)

TEL. 03-5391-6126 FAX. 03-5391-6129